

教会学校 教案ガイド

教師メモやメッセージアウトラインを読む前に必ずディボーションをしましょう。

1. みことば

祈りながら今週のテキスト(聖書箇所)を何度も繰り返し読んでください。また、今週の暗唱聖句を決定して、覚えましょう。

2. 主題の読み取り

今週のみことばの中心テーマを自分のコトバで、1つの文章にまとめて書きあらわしましょう。

例 ○:イエスさまは、弟子たちがイエスさまを救い主と信じるように
カナで奇跡を行いました。(×:カナの婚礼と奇跡)

3. 教えられたこと

今週のみことばを通して、神さまがあなたに語ってくださったことを書きあらわしましょう。

4. メッセージの作成

◇「教師ノート」と「メッセージアウトライン」を参考にしてください。

◇注意深く聖霊さまの導きに従いましょう。

教会教育部公式サイト <http://ce.ag-j.or.jp/>

教会の働きのためにご自由にお使いください。営利目的での使用は禁じます。
すべての内容の著作権は、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団教会教育部にあります。

教 師 ノ ー ト

日付	2018年 3月 4日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	神の栄光が現れる時
タイトル	ラザロのよみがえり
テキスト	ヨハネ 11:1-46
参照箇所	
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ 11:40
AG 日曜学校教案参照箇所	
□導入	
	みなさんは、お葬式に行った事がありますか？ 葬式は、死んでしまった人のために最後に家族や友だちが見送る儀式です。死んでしまったらもう会う事ができません。その人が親しければ親しいほど、悲しくなります。イエス様にも親しくしていた友だちがいました。よく家に行ってお話をしていたのですが…
□ポイント1 ラザロが病気との知らせが来ました。(：3)	
	ある日、イエス様のところにイエス様と親しくしているラザロが病気だと知らせが来ました。イエス様は病気と聞いてもすぐにラザロの家に行きませんでした。それから二日もたってから、やっとラザロの家に行こうとされたのです。イエス様は、ラザロが死んでいる事を知っておられました。弟子たちには理解出来なかったのですが、イエス様は、はっきりとラザロが死んだ事を知っておられたのです。 * 私たちには、まだわからない事でもイエス様には何でもわかっておられるのです。
□ポイント2 ラザロは、もう死んでいました。	
	イエス様が、ベタニヤに着かれた時には、ラザロは死んでから四日も経っていました。もちろんラザロはお墓の中にいました。お姉さんのマルタは、来られるのが遅かったと、イエス様を責めました。もっと早く、生きているうちに来て下されば、死なずに済んだと思っていたのです。でも、イエス様はマルタに「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。」とおっしゃいました。マルタは、「それはまだまだ先の事で、いまのことではない」と思っていたので、イエス様がおっしゃる本当の意味を理解する事ができませんでした。だって、ラザロは死んでしまったのですから、どうにもならないとマルタは思っていたのです。 マルタもマリヤも、お弟子さんも、そしてそこにいた人たちも、イエス様がこれからなさることは、想像も出来ませんでした。
□ポイント3 ラザロは生き返りました!	
	マリヤや人々が泣いていました。そしてイエス様もその姿を見て、心からの悲しみで涙が溢れたのです。それを見た人たちは、イエス様は愛していたラザロを死なせずにおくことはできなかったんだと言い始めました。イエス様は、お墓の石をどけるように言われました。マルタがあわてて、「死んでから四日も経っているのに、もう臭くなっています」とイエス様に言いました。(日本では火葬なので、理解出来ない子どもがいるかもしれませんので、子ども達が理解出来るように説明して下さい。) イエス様の言われた通りに石が取りのけられました。そして…(教師が大きく深呼吸して、子ども達の顔を見て少し時間をおいてから)「ラザロよ、出て来なさい!」(大声で!)と言われたのです。周りで見っていた人は、ビックリしたでしょうね。あまりの悲しみで、頭がおかしくなったと思った人もいたでしょう。ところが…な

んとラザロは、布をグルグル巻きにされたままお墓から出て来たのです!!ラザロは生き返ったのです!

□結論 神様の力が現れたのです。 暗唱聖句を読み上げます

イエス様は、神様の力を持っておられます。イエス様は、いのちも与える事のできる神様なのです。

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

イエス様は、ラザロと同じように私たちを愛して下さっています。イエス様を信じる人々のために、時々私たちがビックリするような方法で解決して下さるのです。でも、大切な事は、「あなたが信じる」ことです。私たちに必要なのは「イエス様は、何でも出来る方です!」と信じる信仰です。声に出して言ってみましょう(子供達に言わせて下さい)。でも、いまあなたが抱えている問題は、あなたにとっては、無理だと思えることかもしれません。イエス様はどんな方ですか?イエス様はラザロをよみがえらせる事が出来る力を持っているかたなのです!「もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る」のです。

イエス様が、あなたの抱えている問題を解決して下さるように祈りましょう。

(みんなの前では言えない事もあると思うので、個人的に教師に話すように促してください。教師は、子ども達が、神様の栄光をみる事ができるように一緒に祈り、またその子の問題が解決するまで祈り続けて下さい。)

◎「もし～だったなら」という思いを持っていませんか?(32)

「もしあの時、イエス様がこうしてくれたら、こんなことにならなかったのに」と思っていることはありませんか?そういうような重い気持ちものを持ち続けていることは、しんどいなあと感じます。イエス様はその気持ちを取り除いて下さり、「神様って素晴らしいなあ」と言える神様の栄光を私たちにを見せてくれます。

☞話し合ってみよう

◎「神様の栄光」って何だろう?(4、40)

栄光とは、分かりやすい言葉で言うと「神様の素晴らしさ」です。いろんなことがあっても、イエス様を信じ信頼し続けていくなら、「神様って何て素晴らしいんだろうか!」ということも私たちも見せていただけます。

◎ どうしてイエス様は涙を流されたのでしょうか?(35)

教 師 ノ ー ト

日付	2018年 3月11日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	心からの献げもの
タイトル	ナルドの香油
テキスト	ヨハネ 12:1-8
参照箇所	マルコ 14:3-9、1サムエル16:7
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	マルコ 14:8
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入 興味を起す質問をしましょう。

みんなの宝物って何ですか？(子供達に、どんなものを大切にしているのか聞いてみるとよい。また、教師自身が大切にしているものとその理由を話してあげるとよいでしょう。)

大切なものをあげるとしたら、あなたなら誰にあげますか？ それは何故ですか？

□ポイント1 イエス様は再びラザロたちの所に行きました。(12:1)

イエス様は過ぎ越しの祭りの6日前に、よみがえらせたラザロ達の住むベタニヤに来られました。(過ぎ越し・・・出エジプト記12:1-14参照)イエス様が来られる事を知った町の人々は、イエス様をお迎えするパーティーを準備していました。あの、ラザロがよみがえったことを町の人たちは、みんな知っていましたので、イエス様は、ちょっとした有名人です。ラザロは、みんなと一緒にテーブルについていました。ラザロのお姉さんのマルタは、みんなの中でお手伝いをしていました。そして、もう一人、姉妹がいたはずです。マリヤですが、マリヤはどこに行ったのでしょうか？前にも、マリヤはお手伝いをしないでイエス様のお話を聞いていた事がありました。でも、イエス様の側にもいないようです。

□ポイント2 マリヤの行動は人々を驚かせました。

マリヤが何かをもって部屋に入ってきました。それはナルドという香油の壺でした。その香油は、とっても高価なものでした。その香油は約300gくらいありました。しかも純粋な香油です。最高級のものだったと思われる。

(だいたい10ヶ月分の給料ぐらいの値段のする・・・新改訳の脚注参照。また、1デナリが一日分の給料ともありますので、300日分の価値があると考えられますので、150-300万円ぐらいの価値のあるものだったと考えられます。)

(年齢が小さい子どもの場合はお金の価値がわからないので、お菓子やジュースがどのくらい買えるか、またはゲームがどれだけ買えるか等、子ども達が高価なものだとわかるようにしてあげましょう)

もしかすると、お嫁に行くときのために用意していたものかもしれません。聖書には、何も書かれていません。でも、マリヤにとっては特別なものだったと思います。マリヤはイエス様に近づくと、足元にひざまづき、香油をイエス様の足にかけ、自分の髪の毛できれいに拭き取ったのでした。部屋中にその香油のいい匂いがしたのです。

(ここはゆっくりと、情景を描きながら子ども達に話して下さい。教師自身が心を込めて、イエス様に香油を注いでいるように話しましょう)

マリヤは、イエス様のために何かしたいと思っていたのでしょう。それで、一生懸命考えて、イエス様に自分のもっている最高のものを献げることにしたのです。このことを覚えておいて下さいね!!

□ポイント3 ユダはマリヤの行動に不満でした。

マリヤの行動に、そこに来ていた人みんながびっくりしました。そりゃそうです。普通ならあり得ない事だからです。みんな心の中でいろいろ思っていたでしょう。そんな時に、イエス様の弟子のユダが声をあげました。「何故、この香油を売って貧しい人たちにあげなかったのか!」と。ユダの言っている事は、間違っていますか? いいえ、ユダの言っている事は間違っている訳ではありません。確かに、これを売って貧しい人たちにあげる事も、心からそれをしようとするなら良いのです。問題は、ユダの心が間違っているのです。実は、ユダは会計係でした。でも、そのお金をこっそり使っていたのです。ドロボウをしていたのです。それを誰にも言わないでいました。だから、自分のしていることをごまかそうと思って、マリヤを責めたのです。ユダは、イエス様がみんなの心の中まで全部知っておられるということに、気がつかなかったのですね。(マリヤのイエス様への思いと、ユダの偽善的な思いとを対比して下さい。)

□結論 イエス様は、マリヤの心と献げものを喜ばれました。

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

マリヤとユダの違いはなんでしょう? それは、心が違うのです。

マリヤは、イエス様に自分の持っている一番いいものを献げたのですが、ユダは自分の悪い心をごまかすために、さも自分の発言が正しい事のように言っただけでした。

みなさんの中にもユダのような心はありませんか?

そういう心になることもありますね。

(ここでは、子ども達の中にもユダのような心になることがあることを認めてあげましょう。認めた上で、イエス様に喜ばれる心について考えましょう)

でも、イエス様は、心から献げる人を喜んで下さいます。高価なものでなくてもいいのです。どんなにたくさん献金しても、聖書を読んでいても、教会の仕事をしていても、イエス様を愛する心で献げないなら、ユダと同じです。イエス様は私たちの心を見ておられます。cf. Iコリント 13章参照、Iサムエル 16:7

でも、わずかなものでも心を込めて献げるなら、それをイエス様は喜んでくださるのです。そして、あなた自身をイエス様に献げるなら、イエス様は喜んでたくさんの友だちがイエス様を信じるように用いて下さいます。

(もし、洗礼を受けていて什一献金をしていない子どもがいれば、すすめてみましょう。また、献身の決心を促してもいいでしょう。子ども達にとって大切なものをイエス様のために使うことの喜びを伝えましょう。)

もし、ユダのように自分をごまかすような心になった時には、イエス様に悔い改めの祈りをして、やりなおしましょう。心からイエス様を愛して献げる人になりましょう。

教 師 ノ ー ト

日付	2018年 3月18日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	イエス様に繋がる
タイトル	まことのぶどうの木
テキスト	ヨハネ 15:1-17
参照箇所	
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ 15:5
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	

□導入

みなさんは、ブドウが好きですか?ブドウ狩りに行った事がありますか?(できれば、ブドウ畑の写真や絵等があればよいと思います。)ブドウは、枝を長く延ばして、実がたくさん実って、私たちは美味しいブドウを食べる事ができるのです。実がなるというのは、その木が生きている証拠です。

□ポイント1 イエス様は、まことのぶどうの木です

イエス様は、お弟子さん達に「わたしはまことのぶどうの木です。」と言われました。「わたし」とはイエス様のことです。イエス様がぶどうの木だということです。そして「あなたがたは枝です」とイエス様は言われました。枝は、自分では生きる事はできません。枝だけが宙に浮いて果物が出来ている・・・なんて、ありえないでしょう?枝はいのちのある木につながって、養分をもらってはじめてその枝は生きるのです。イエス様という木は、とても良い木です。それは、たくさんの実を実らせる事が出来る、いのちのある木だからです。

☆ではイエス様につながるってどういうことだと思いますか?

□ポイント2 イエス様につながるとは、イエス様の言葉につながる事です

イエス様につながっている人は、イエス様の言われた言葉を無視しません。イエス様の言われた言葉を大切にすることは、そしてイエス様の言葉に従って祈り求めるなら、それは与えられるって約束されているのです。私たちの願うことが何でもかなうのではなくて、イエス様の言葉である聖書を信じて、イエス様の心と1つになって祈り求めたら、それは与えられます。

例)先生は、どうしても好きになれない人がいました。その人と仲良くしなくなかったのですが、そういうわけにもいかないし、仲良くできなかったことがしんどくなってきました。そんな時、イエス様の言葉に「早く仲直りをしなさい」(マタイ 5:25)あるのを思い出しました。そこでイエス様に「自分には仲直りする勇気がありません。でもイエス様、あなたは『仲直りしなさい』と勧めています。どうぞその力、勇気を下さい」と祈り続けました。するとある日、ちょっとしたきっかけだったんだけど自分の方から「ごめんなあ」と言えて、仲直りすることができました!イエス様の言葉につながって、祈り求めたら、その通りになったんです。

□ポイント3 イエス様につながるとは、イエス様の愛につながる事です

そして次にイエス様につながるとは、イエス様の愛につながる事です。イエス様がいのちをかけてあなたを愛して下さいように、あなたの隣の人もいのちをかけて愛しておられるのです。イエス様にとっては、あなたの隣にいる人も大切な人なのです。イエス様を信じている人同士が、お互いに傷つけ合うことは、イエス様を傷つけることです。イエス様が、私たちの罪のために十字架にかかってくださって傷だらけになられたのに、またイエ

ス様を傷だらけにするのですか？ 本当に悲しい事です。イエス様は、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」と言われました。今日、ここにきている友だちはもちろん、休んでいる人たちともイエス様の愛で、お互いを大切にしましょう。

(たぶん「イエス様はあなたを愛しています」と言うのが恥ずかしい学年もあると思いますが、「イエス様は〇〇さん(くん)を愛しています」とお互いに言い合ひましょう。言葉に出して言う事は、大切な事です。ただし、女の子同士、男の子同士がいいでしょう。)

例) イスラエルのある地中海の地方は、ぶどうがたくさん採れるそうです。日本では秋に柿が実ります。みんなもよく知っているように、柿には渋柿と甘い柿があります。本当は渋い実しかならない枝でも、甘い実を实らせる木に接ぎ木をすると、甘い実がなるというから不思議です！(実際は柿にも雄や雌があり、いろいろと接ぎ木はややこしそうですが、ここではちょっと単純化しています)私たちの愛は、機嫌が良い時は愛したり、愛してくれたら愛するとか、渋柿のようなものでしょう。でもイエス様にしっかりと接ぎ木されると、イエス様の愛は本物だからその愛で周りの人を愛していけるのです。

□結論 イエス様に繋がると、あなたも他の人も豊かになるのです

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

私たちの周りでは、いろいろな事を言う人たちがいます。占いやおまじないや習慣などで決めようとする人たちがいます。でも、イエス様にしっかりとつながることが大切です。イエス様の言葉を信じて祈り求めたものは、いつまでも残る実となります。イエス様の愛で愛し合う愛は、気まぐれや一時だけのものではなく、いつまでも残る愛の実を結びます。

教 師 ノ ー ト

日付	2018年 3月25日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	イエスさまの十字架
タイトル	十字架のイエスさま
テキスト	ヨハネ 19:23-30
参照箇所	マタイ 27 章,マルコ 15:1-41,ルカ 23:13-49,ヨハネ 15:13
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ローマ 3:23-24
AG 日曜学校教案参照箇所	

□導入

今日から受難週に入ります。難しい言葉ですね。世界中のクリスチャンが、イエスさまの十字架を思い返しながらかこの一週間を過ごします。イエスさまはどうして十字架にかかれたのでしょうか。そして十字架の上でどんなことを思い、何を話されたのか、一緒に聖書を読んでみましょう。

□ポイント1 イエスさまは、十字架にかかられました(23-24)

イエスさまは何も悪いことはしていなかったのに、人々はイエスさまを「十字架につけろ」と激しく叫びました。それで、総督ピラトはイエスさまを十字架につけるために引き渡したのです。ゴルゴタの丘で2人の犯罪人と一緒にイエスさまは両手両足に釘を打たれ、茨の冠をかぶせられ、十字架にかけられました。十字架の下では4人の兵士たちがイエスさまの着物を4つに分けました。しかし、イエスさまの下着(肌着)は縫い目のない高価なものだったので、くじを引いて一人が取りました。それは何百年も前に書かれた詩篇22篇18節に書かれている聖書の言葉が成就するためでした。

問い:死刑(十字架)になる人って、本当はどういう人ですか?…人殺しなど凶悪犯罪者

しかしイエスさまには、総督のピラトが認めるほどに1つの罪もありませんでした。イエスさまの十字架は、旧約聖書に示されていることでした。聖書には、神さまの心が書かれています。イエスさまは、父なる神さまの思いに従われて十字架にかかられました。持ち物も着ているものも、そしていのちさえも、与え尽くす生涯を歩まれました。cf.「まぶねの中に」の歌詞を紹介しても良いでしょう。

問い:十字架の上で、イエスさまはどんなことを思っていたのでしょうか?…ポイント2につなげる

□ポイント2 イエスさまは、マリヤを愛する弟子にお願いしました(25-27)

イエスさまの十字架のそばには、兵士たちだけではなく、お母さんのマリヤやお母さんの姉妹、そしてもう2人のマリヤがいました。イエスさまは十字架の上から、お母さんのマリヤを見ました。イエスさまは、自分が一番苦しい時でしたが、お母さんの悲しみがわかっていました。自分を育ててくれたお母さんを、愛する弟子にお願いしました。このお弟子さんは、その日から、マリヤを自分の家に迎えたのです。

自分がしんどい時、苦しい時、熱が出て病気の時、他の人のことを心配する気持ちになれません。自分のことで精一杯です。でもイエスさまは、神さまを愛することと隣人を愛すること、この2つが一番大切な戒めだと教えられたとおり、神さまを愛して聖書のとおり十字架にかかれ、苦しい十字架の上でもお母さんのマリヤのことを愛して心をくばられました。もちろんイエスさまはマリヤだけではなく、私

たちのことも愛しているからこそ十字架にかかられました。 cf. 「両手いっぱい愛」の歌詞を参照

□ポイント3 イエスさまは、十字架の上で死なれました(28-30)

それから、イエス様は自分のすべき事が全部終わった事がわかりました。イエス様が「わたしは渴く」と言われたので、兵士の一人が酸っぱいぶどう酒を含ませた海綿(スポンジのようなもの)をイエス様に差し出しました。イエス様は、それを少し口に含むと、「完了した」と言われました。そして息を引き取りました。

テレビや映画で「あー無念じゃ」、「死ぬに死ねない・・・」そう言いながら死んでいく人の姿を見る時があります。そこには「もっとこうすれば良かった。こうなれば良かった・・・」という後悔があるのでしょうか。しかしイエスさまは、最期に「完了した」と言われました。これは「終わってしまった」という意味ではなく、「完成した。成し遂げられた」という意味です。滝に打たれて修行をしたら救われるのではなく、もっと良い人になったらイエスさまが愛してくれて救われるのではなく、罪のないイエスさまが私たちの身代わりとなって十字架にかかって下さったからこそ、私たちの罪はゆるされ、救いは完成されます。自分の罪を告白して私たちを命がけで愛している十字架のイエスさまを信じる、このこと以外に救いはありません。救い主イエスさまを信じてイエスさまと一緒に歩む時、私たちもイエスさまのように神さまを愛し、隣人を愛していくことができます。

□結論 罪のないイエスさまが、聖書(神さまの思い)の言葉のとおり、私たちの救いを完成するために十字架にかかって死なれました。 暗唱聖句を読み上げます

イエス様があなたのために、十字架にかかって罪をゆるして下さった事を感謝しましょう。

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

罪のないイエスさまが、私たちの罪のために十字架にかかって下さったこと、イエスさまは私たちの救い主だということをもう一度一緒に信じていきましょう！

1. 近くにいる人を赦せない、愛せない、仲良くできない、そういうことはありませんか？
2. 「どうして、こんな目にあわなければならないのか」という傷や痛み、悲しみを持っていませんか？
3. 「あの時、あんなことをしなければよかった」という後悔はありませんか？
4. 「もっと良い人になったら、イエスさまから愛される」と思っていないですか？

イエスさまは十字架の上で救いを完成して下さったので、どんな後悔も痛みも罪も、全部ゆるして、いやして下さいます。修行をつんで頑張ったから、テストで 100 点をとったから、イエスさまから愛されるわけではありません。聖書の示すとおり、自分の罪を告白し、悔い改めましょう。すべての罪はゆるされます。あなたはイエスさまから愛されているのです。